

一般社団法人地理情報システム学会 第4回社員総会 議事録

平成22年5月15日午後2時10分、東京都文京区本郷7-3-1の東京大学工学部14号館144号室の予定であったが、802号室に変更して、定時社員総会を開催した。

定刻に、定款第37条の定めにより柴崎亮介会長が議長席に着き、開会を宣した。次に、大澤事務局長から、次のとおり定足数に達する社員の出席があり、本総会は適法に成立した旨が告げられた。

社員総数	50名
出席社員数	28名
代理出席社員数	0名
議決権行使署名提出社員数	12名

第1号議案 2009年度会計監査について

太田理事から2009年度の貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、収支計算書、収支計算書に対する注記、財産目録について説明された。引き続き、長坂監事から、2009年度の会計監査を行い、監査の結果適切であったことが報告された。議長は、その報告に対する承認を求めたところ、異議はなく2009年度会計監査が承認された。

第2号議案 定款第34条2項の誤字修正について

大澤事務局長から、定款第34条2項に記述の誤りがあり、「第35条第3項の書面に記載した」とされている部分を「第36条第3項の書面に記載した」に訂正したいとの提案があった。議長は、その提案に対する承認を求めたところ、異議はなく誤字修正が承認された。

第3号議案 会員資格基準の変更及び資格確認方法の提案について

大澤事務局長から、会員資格基準を変更したいとの提案があり、提案趣旨について説明があった。変更点は、

- (1) 社会人学生も学生会員として認める改正を行なうこと、
- (2) 学生会員としての身分を確認するために、学生会員に対しては毎年度学生証のコピーの提出を求めること、
- (3) 学生会員が年度の途中で学生の身分を失った場合、その年度に関しては引き続き学生会員として扱うこと、

である。議長は、この改正に対して意見を求めたところ、異議はなく提案どおり了承され

た。但し、学生会員は将来正会員として学会活動に参画していただくことが望ましいとの観点から、今後その趣旨を反映させた会員資格基準に改正すべきとの意見が出され、今後検討することとした。

第 4 号議案 理事及び監事の任期満了による退任について

議長は、定款第 26 条の定めにより、本日を持って理事及び監事の任期が満了することを告げた。また、社員総会としてこれを承認した。

第 5 号議案 理事及び監事の選任について

議長は、定款第 34 条一項の定めにより、次期役員を選任したい旨を述べ、その選任方法として本年 2 月に実施された社員を選挙人とする郵送方式による選挙で選ばれた役員を本社員総会において選任したい旨提案したところ、満場一致をもってこれを承認可決した。なお、被選任者の内浅見泰司、大澤裕、太田守重、小荒井衛、柴崎亮介、玉川英則、寺木彰浩、正木千陽、吉川眞、長島雅則は、その就任を承諾した。また欠席の碓井照子、大佛俊泰については、後日承諾を求めることとした。

理 事	浅見	泰司
理 事	碓井	照子
理 事	大澤	裕
理 事	太田	守重
理 事	小荒井	衛
理 事	柴崎	亮介
理 事	玉川	英則
理 事	寺木	彰浩
理 事	正木	千陽
理 事	吉川	眞
監 事	大佛	俊泰
監 事	長島	雅則

報告事項 1 地理情報システム学会 2009 年度事業報告

大澤事務局長より、資料（一般社団法人地理情報システム学会 2009 年度事業報告書）に基づき、2009 年度事業が報告された。

報告事項 2 委員会・支部・分科会報告

議長は、委員会・支部・分科会の報告について、配布資料に追加して報告を希望する者の有無を尋ねた。特に追加報告はなく委員会・支部・分科会の報告を終了した。

以上の審議及び報告の後、議長は次期体制等決定のための理事会を行ないたい旨を次げ、午後 3 時に休憩を宣言した。

午後 3 時 32 分に、第 10 回理事会において新会長に選任された吉川眞理事が議長席に着き、社員総会の再開を宣言した。吉川議長は、第 10 回理事会において決定した新役員体制を、下記の通り報告した。

会長（代表理事）	吉川眞	理事
副会長・財部担当	浅見泰司	理事
事務局長	寺木彰浩	理事
総務・学会賞担当	大澤裕	理事
企画・渉外担当	柴崎亮介	理事
広報担当	正木千陽	理事
大会・編集担当	玉川英則	理事
支部分科会担当	小荒井衛	理事
教育担当	碓井照子	理事
資格担当	太田守重	理事

報告事項 3 2010 年度事業計画案及び予算案について

寺木事務局長から、2010 年度事業計画案が報告された。引き続き、浅見財務担当理事から 2010 年度予算案について報告された。

報告事項 4 委員会・支部・分科会の計画について

寺木事務局長より、資料（委員会・地方事務局・SIG の報告書及び計画）に基づき、委員会、地方事務局、SIG の 2010 年度活動計画について報告された。議長は、資料に追加して活動報告に関する発言を行なうものの有無を問うたところ、牧野代議員から北陸支部の現状について報告された、また奥貫代議員から中部支部において 10 月開催予定の地理学会シンポジウムに関する報告があった。

以上をもって、本日予定された議事が終了したが、議長は出席者からの発言の有無を問うたところ、長坂前監事から、現状では固定費のオーバーヘッドが大きいため、活動費に多くの予算を回せる学会運営が必要であること、GIS を取り巻く社会的課題を分析して分科会の位置づけを戦略的に行なう必要があること、学会として社会システムのイノベーションを誘発するような提言を行い、情報発信を行っていく必要があること、についての発言があった。

最後に、新会長に就任した吉川眞理事から会長就任の挨拶があり、午後4時14分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、理事大澤裕が本議事録を作成し、両議長及び出席理事を代表して理事寺木彰浩と理事大澤裕が記名押印する。

平成 22 年 5 月 15 日

一般社団法人地理情報システム学会

議 長 柴崎 亮介

議 長 吉川 眞

理 事 寺木 彰浩

理 事 大澤 裕